



音総地 第 8 号
平成17年 4月25日

国土交通省道路局長 様

音威子府村長 千見寺正幸



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

陽春の候 貴職には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また日頃より本村行政の推進にご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のありました標記意見について別紙のとおり提出いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

(総務課地域振興室)

中期的な計画の作成にあたっての意見

平成19年4月25日

音威子府村長 千見寺



重点化を進める上で特に優先度の高い政策 — ネットワークの戦略的整備・活用

北海道の地域社会は食糧自給率の向上という我が国が抱える課題に対し、冷涼で積雪寒冷な気候風土と広域分散型社会の中で培われてきた食糧生産拠点としての潜在的な力を更に引き出す必要があります。

食糧生産の拠点は、物流の拠点となる圏域中心都市から遠方に位置した地方が大半ですが、人口の減少や高齢化社会に対応しながら「地方の生活」を支えるためには次の課題が重要であり、それらの複合的な解決を図るための施策として、「北海道縦貫自動車道」を最優先的に進めるべきと考えます。

地域課題

1. 高次医療の安全性、確実性の確保
2. 地域経済の活性化と効率化の推進
3. 地域産業における物流ネットワークの確立
4. 観光拠点ネットワーク化の推進

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

既存施設の有効利用と維持管理の効率化を促進するため、冬期間の除排雪や夏期間の除草作業において道路管理者が隣接する箇所にあっては相互の連携により効率化が図られると思います。

その他

優先順位の検討にあたっては全国的な視野に加え、地域にとって重要な施策を明確にすることが重要であり、広域分散型で積雪寒冷地である道内の地域にとって生活道路を確保し、地域の生活を守ることは最重要課題であることから冬季間の降雪や道路の維持管理に係る実態を十分踏まえた取組を進めるべきと考えます。

1. 道路用地の確保が容易な地域にあっては、歩道の段差解消と拡幅による安全の確保と除排雪の効率化